

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2013年第6号(週報・月報合併号)

2013年第6週(2月4日~2月10日)、月報1月

## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### — インフルエンザ : 報告数は若干減少も多くの保健所で警報・注意報レベル基準値を超える! —

和歌山県全体の定点当たり患者報告数は19.68人(前週:21.68人)と前週と比較して若干減少していますが、依然多くの保健所で警報または注意報レベル基準値を超えています。

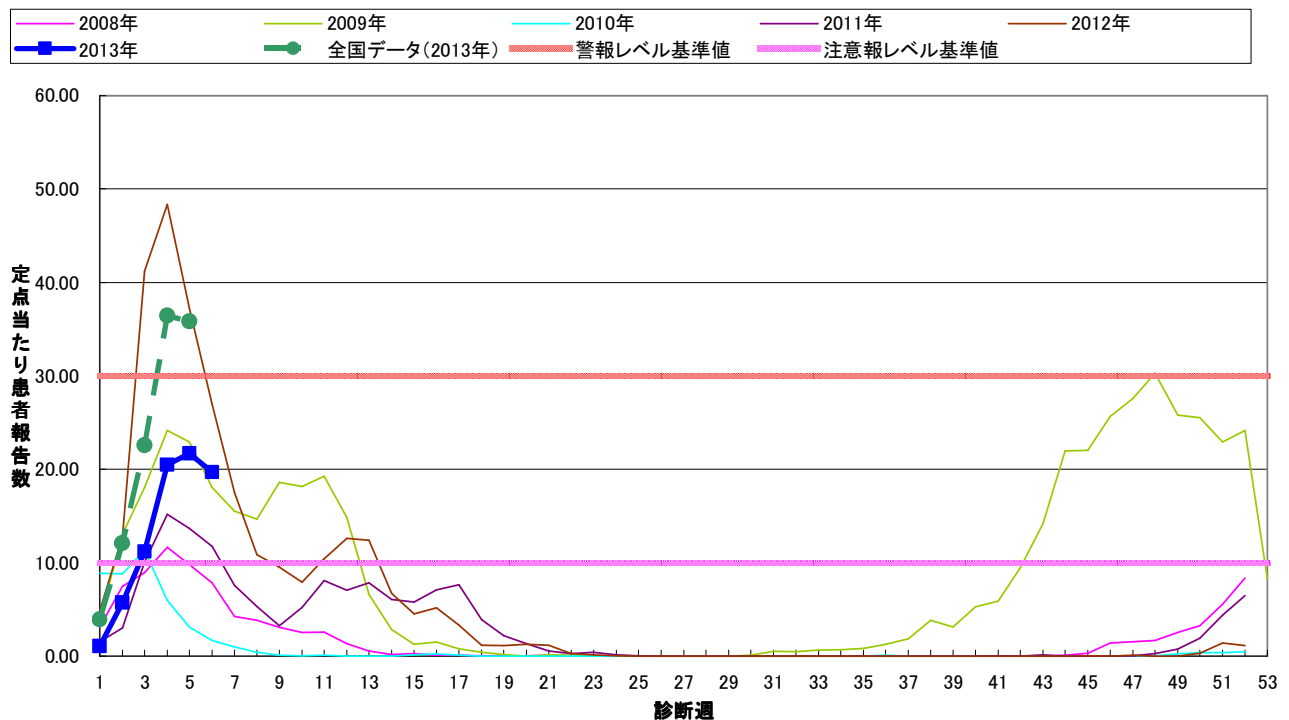
警報レベル基準値を超えているのは岩出保健所、注意報レベル基準値を超えているのは串本支所を除くすべての保健所となっています。報告数が増加している保健所は少なくなりました。

全国の定点当たり患者報告数は35.82人(第5週:36.44人)と若干減少しています。年齢別の患者報告数では、14歳以下が約4割を占めています。

県環境衛生研究センターにおけるインフルエンザウイルス分離・検出状況は、2月12日現在AH3亜型が127例、B型が6例となっています。また、国立感染症研究所感染症情報センターの病原微生物検出情報によると、全国の地方衛生研究所からの分離・検出報告数もAH3亜型が最も多く検出されています。

今後、B型が流行する可能性も考えられるため、うがい・手洗いの励行や、マスクの着用等による咳エチケットで感染予防を心がけてください。

インフルエンザ(和歌山県全体)



— **RSウイルス感染症** : 県全体の患者報告数は例年と同程度 —

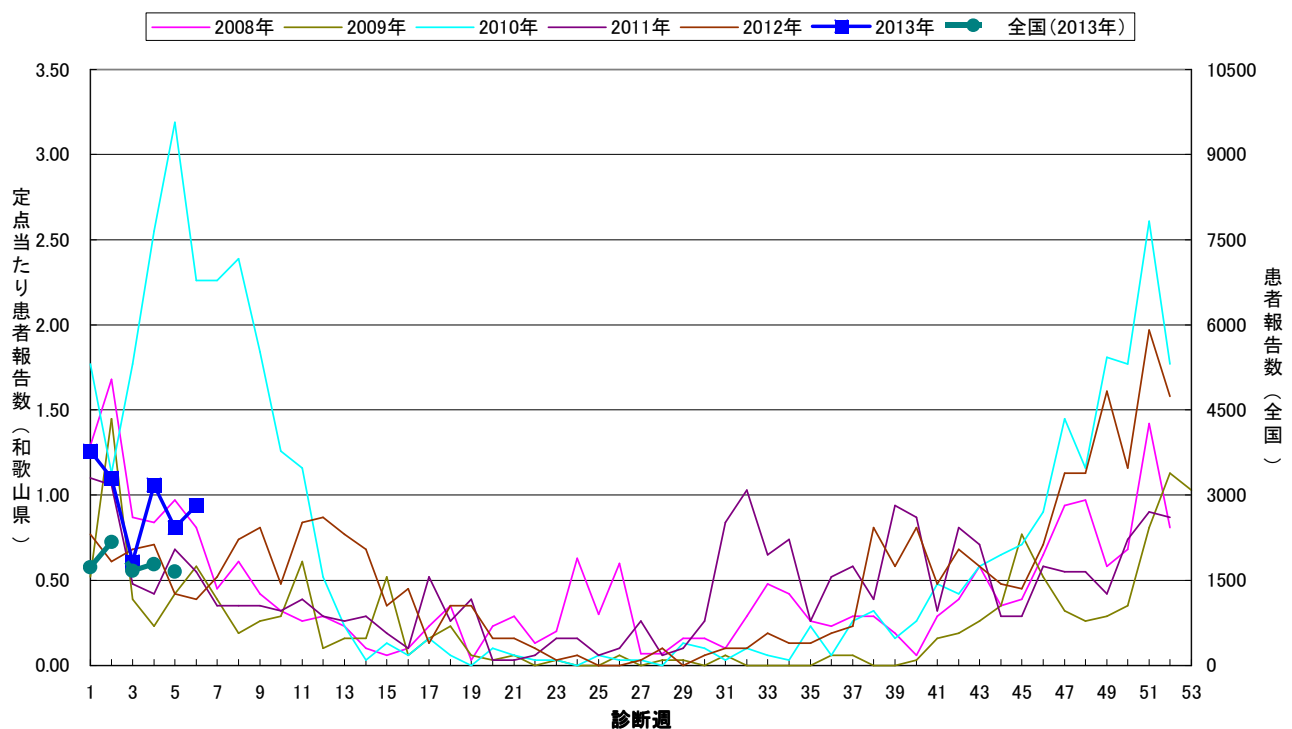
RSウイルス感染症はRSウイルスを原因とする呼吸器感染症で、2歳までにほぼ100%の子供が初感染を受けるとされています。また、生涯にわたり感染を繰り返す感染症です。

県全体の定点当たり患者報告数は0.94人（前週：0.81人）と前週より増加しています。患者報告数は過去5年間の同時期と比較して同程度となっています。

全国約3000の小児科定点医療機関から報告された患者報告数は、第5週が1650人（第4週：1782人）と横ばいで推移しています。この疾病は例年、年末から2月にかけて流行のピークとなることが多いため、もうしばらくは動向に注意が必要です。

感染予防策としては、手洗い、うがいが基本です。また、せきの症状がある場合はマスクを着用する等、せきエチケットを心がけてください。

RSウイルス感染症



— **感染性胃腸炎** : 県全体の患者報告数はほぼ横ばいの状況 —

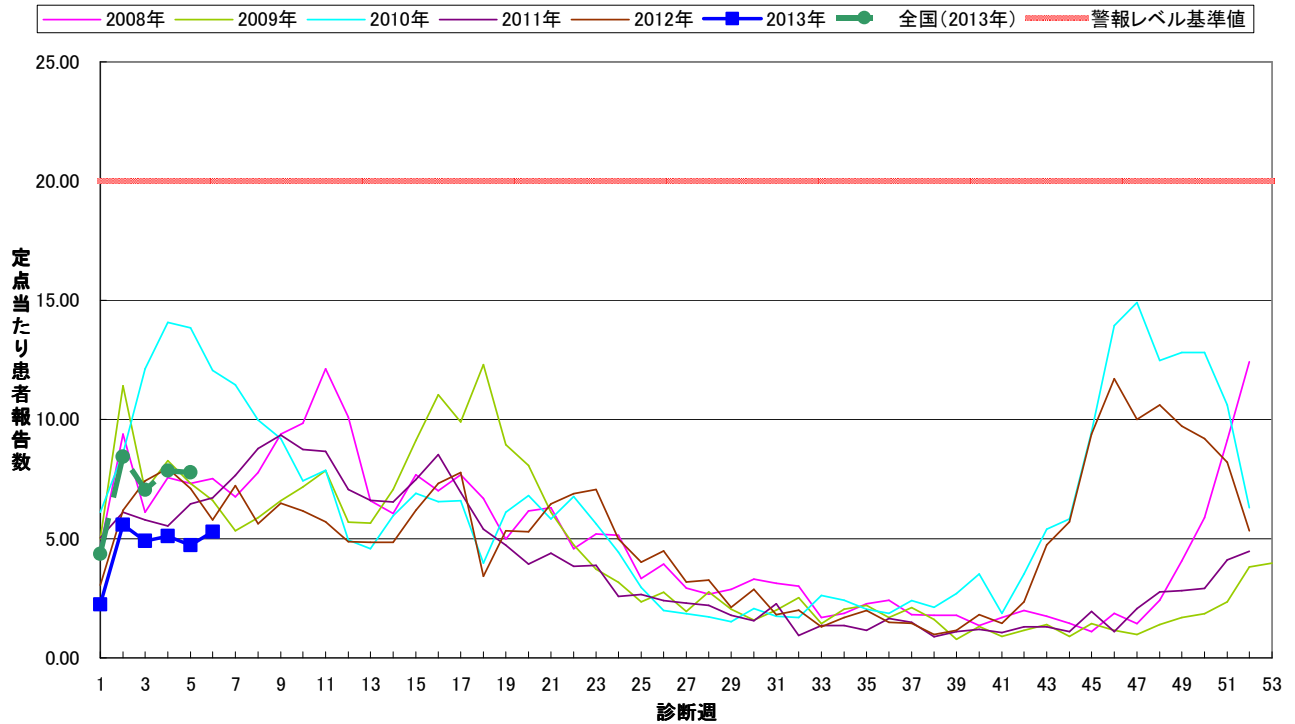
感染性胃腸炎は、細菌またはウイルス等による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。毎年、秋から春先にかけて患者報告数が多く、この時季はノロウイルスやロタウイルスが主な原因となっています。

県全体の定点当たり患者報告数は、5.29人（前週：4.71人）と若干増加しています。保健所別では、引き続き和歌山市とその周辺保健所管内及び田辺保健所管内でやや患者報告数が多くなっています。

全国の第5週の定点当たり患者報告数は7.77人（第4週：7.85人）とほぼ横ばいで推移しています。

ノロウイルスの感染力は非常に強く、感染経路としては食中毒としての経口感染や患者との接触による接触感染、患者の嘔吐物や便からの飛沫感染等があります。感染予防には手洗いの励行、患者の嘔吐物を処理する際は塩素系漂白剤等を用いて適切な処理をすることが大切です。

### 感染性胃腸炎(和歌山県全体)



#### ○ 定点把握感染症の警報・注意報レベル基準値について

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	7	4	4
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
百日咳	1	0.1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

基準値はすべて定点当たりの報告数です。注意報の「-」は対象としないことを意味します。

## ◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

### <届出状況>

1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

1類感染症：報告はありませんでした。

2類感染症：結核 6名

3類感染症：報告はありませんでした。

4類感染症：つつが虫病 2名

5類感染症：後天性免疫不全症候群 1名

2) 第1週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	28
腸管出血性大腸菌感染症	1
つつが虫病	7
レジオネラ症	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	1
後天性免疫不全症候群	1
風しん	1

## ◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

### <各保健所の警報注意報レベル状況>

#### 警報レベル

インフルエンザ（岩出保健所管内）

#### 注意報レベル

インフルエンザ（和歌山市、海南、橋本、湯浅、御坊、田辺、新宮保健所管内）

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	984	4	16	45	41	65	72	68	56	52	51	39	198	42	27	66	41	42	23	22	14
	定当	19.68	0.08	0.32	0.9	0.82	1.3	1.44	1.36	1.12	1.04	1.02	0.78	3.96	0.84	0.54	1.32	0.82	0.84	0.46	0.44	0.28

（小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～
RSウイルス感染症	報告	29	11	5	5	1	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.94	0.35	0.16	0.16	0.03	0.19	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	4	-	-	-	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	定当	0.13	-	-	-	0.06	0.03	-	-	-	-	0.03	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	18	-	-	-	2	-	3	3	4	3	-	1	2	-	-
	定当	0.58	-	-	-	0.06	-	0.1	0.1	0.13	0.1	-	0.03	0.06	-	-
感染性胃腸炎	報告	164	1	5	22	10	19	19	15	14	8	9	8	28	3	3
	定当	5.29	0.03	0.16	0.71	0.32	0.61	0.61	0.48	0.45	0.26	0.29	0.26	0.9	0.1	0.1
水痘	報告	36	-	-	2	8	9	8	2	4	1	1	1	-	-	-
	定当	1.16	-	-	0.06	0.26	0.29	0.26	0.06	0.13	0.03	0.03	0.03	-	-	-
手足口病	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告	11	-	6	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.35	-	0.19	0.1	0.03	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	4	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-
	定当	0.13	-	-	-	0.03	-	-	-	0.03	0.03	-	-	0.03	-	-

**(眼科定点対象感染症)**

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～
急性出血性結膜炎	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	定当	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.25	-	-

**(基幹定点対象感染症)**

		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
細菌性髄膜炎	報告	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.09	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.09	-	-	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告	6	-	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.55	-	0.36	0.09	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	報告	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	定当	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09	-	-	0.09

<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-:患者報告がない、…:保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本
インフルエンザ	報告	325	45	185	124	73	68	127	30	7
	定当	21.67	15	30.83	20.67	14.6	22.67	18.14	10	3.5
RSウイルス感染症	報告	7	1	8	-	6	1	5	1	-
	定当	0.78	0.5	2	-	2	0.5	1.25	0.5	-
咽頭結膜熱	報告	1	-	1	-	-	2	-	-	-
	定当	0.11	-	0.25	-	-	1	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	10	-	1	-	2	2	2	1	-
	定当	1.11	-	0.25	-	0.67	1	0.5	0.5	-
感染性胃腸炎	報告	85	15	27	8	3	2	20	4	-
	定当	9.44	7.5	6.75	2	1	1	5	2	-
水痘	報告	9	1	5	-	-	4	13	4	-
	定当	1	0.5	1.25	-	-	2	3.25	2	-
手足口病	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告	4	-	3	1	2	-	1	-	-
	定当	0.44	-	0.75	0.25	0.67	-	0.25	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告	2	-	-	1	1	-	-	-	-
	定当	0.22	-	-	0.25	0.33	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
流行性角結膜炎	報告	1	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	0.33	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	1	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	0.5	-	…
無菌性髄膜炎	報告	1	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	0.33	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	-	…	1	-	-	1	4	-	…
	定当	-	…	1	-	-	1	2	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	2	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	1	-	-	-	-	…













### <院内感染症の動向>

1月の定点当たり患者報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が3.36人、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症が0.18人となっています。メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症で患者報告数が最も多い年齢階級層は、70歳以上で全体の約73%となっています。

### 【1月の年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)】

		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告	37	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	4	27
	定当	3.36	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09	-	0.18	0.18	0.36	2.45
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定当	0.18	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.09
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### 和歌山県感染症情報 (WIDR) 2013 年第 6 号

発行日：平成 25 年 2 月 14 日

発行元：和歌山県感染症情報センター

(和歌山県環境衛生研究センター内)

和歌山市砂山南 3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail [e0318011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0318011@pref.wakayama.lg.jp)

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

(お問い合わせ先)

和歌山県福祉保健部健康局健康推進課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2657

E-mail [e0412003@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0412003@pref.wakayama.lg.jp)

この WIDR は感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。